

2016年1－3月期GDPの動向等

平成28年5月18日

内閣府

2016年1-3月期GDP（1次速報）の概要

○2016年1-3月期のGDP(1次速報)について、実質成長率は前期比0.4%(年率1.7%)。この要因としては、個人消費が前期比0.5%とプラスに転じたこと等が挙げられる。名目成長率は、前期比0.5%、前年同期比0.8%のプラス。その結果、2015年度については、18年ぶりに実質、名目、GDPデフレーターいずれもプラスとなり、名目GDPの水準は500兆円を上回った。

○海外での稼ぎ等も含めた我が国全体の所得(GNI)をみると、海外からの所得に加え、原油価格の下落を背景に、最近ではGDPを上回って推移。

○雇用者報酬をみても、雇用・所得環境の改善が続いているが、個人消費の改善には遅れがみられている。

実質GDP成長率の寄与度分解（前期比） (%)

	2015年			2016年	2014年度	2015年度	
	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期			
実質GDP成長率	▲0.4	0.4	▲0.4	0.4	▲0.9	0.8	
寄与度	内需	(▲0.1)	(0.3)	(▲0.5)	(0.2)	(▲1.6)	(0.7)
	民需	(▲0.3)	(0.4)	(▲0.5)	(0.1)	(▲1.5)	(0.5)
	個人消費	(▲0.5)	(0.3)	(▲0.5)	(0.3)	(▲1.7)	(▲0.2)
	設備投資	(▲0.2)	(0.1)	(0.2)	(▲0.2)	(0.0)	(0.2)
	住宅投資	(0.1)	(0.0)	(▲0.0)	(▲0.0)	(▲0.4)	(0.1)
	在庫投資	(0.3)	(▲0.1)	(▲0.1)	(▲0.0)	(0.6)	(0.4)
	公需	(0.2)	(▲0.1)	(▲0.0)	(0.2)	(▲0.1)	(0.2)
	公共投資	(0.1)	(▲0.1)	(▲0.2)	(0.0)	(▲0.1)	(▲0.1)
	外需	(▲0.3)	(0.1)	(0.1)	(0.2)	(0.6)	(0.1)
	輸出	(▲0.9)	(0.5)	(▲0.1)	(0.1)	(1.3)	(0.1)
輸入	(0.5)	(▲0.3)	(0.2)	(0.1)	(▲0.7)	(0.0)	

	2016年1-3月期					
実質GNI成長率	0.3	0.4	0.1	0.3	▲0.4	2.5
名目GDP成長率	▲0.1	0.7	▲0.2	0.5	1.5	2.2
<前年同期比>	<2.2>	<3.6>	<2.2>	<0.8>		

雇用者報酬		2016年1-3月期					
季調済 前期比	名目	0.3	1.0	0.5	0.6	-	-
	実質	0.0	0.8	0.5	1.3	-	-
前年 同期比	名目	0.9	1.7	1.9	2.5	1.9	1.7
	実質	0.8	1.6	1.9	2.7	▲1.0	1.7

GDPデフレーター		2016年1-3月期					
季調済 前期比		0.3	0.3	0.3	0.1	-	-
	前年同期比	1.4	1.8	1.5	0.9	2.4	1.4

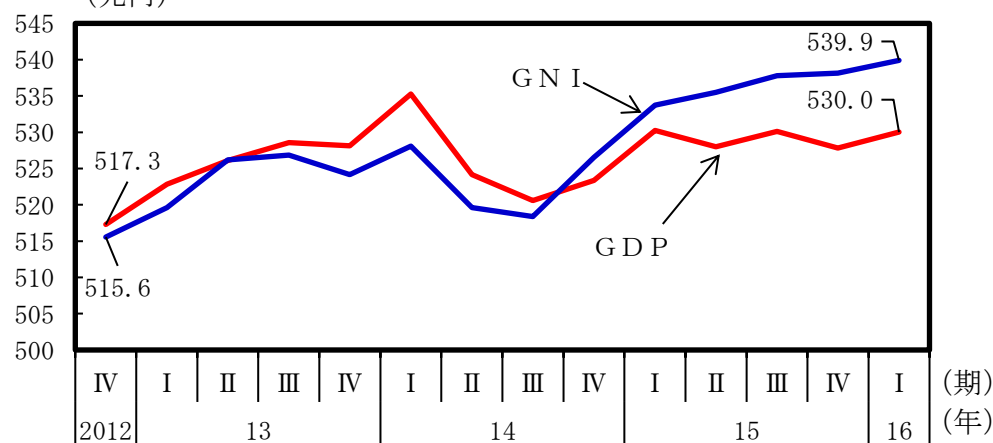
(注) 1. 輸入は、増加すると成長率に対してマイナス寄与、減少するとプラス寄与。

2. 実質GNI = 実質GDP + 海外からの実質純所得 + 交易利得。

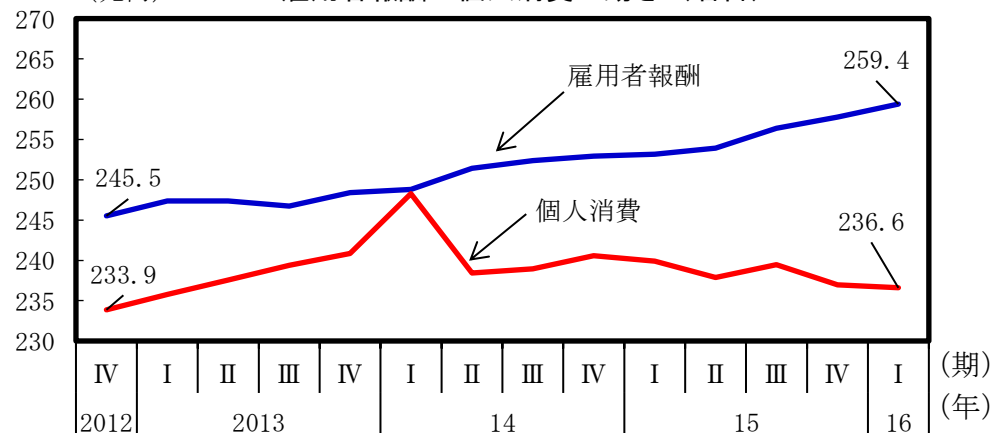
(備考) 1. 内閣府「国民経済計算」により作成。

2. ()内は寄与度。

GDP・GNIの動き（実質）



雇用者報酬・個人消費の動き（名目）



(備考) 1. 内閣府「国民経済計算」により作成。

2. 個人消費については「家計最終消費支出（除く持ち家の帰属家賃）」。